働式とす。

附屬第二自働排水門　土城子潮止附屬第二自働排水門は内法五尺、深六尺、四連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

媽祖宮潮止

媽祖宮潮止は新豐郡安順庄媽祖宮の西部海濱を迂回す。頂部延長三千二百七十餘間にして天幅九尺兩側法二割を有し其の間附屬自働排水門三箇所を有す。

附屬第一自働排水門　媽祖宮潮止附屬第一自働排水門は内法三尺、深四尺、四連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

附屬第二自働排水門　媽祖宮潮止附屬第二自働排水門は内法三尺、深四尺、二連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

附屬第三自働排水門　媽祖宮潮止附屬第三自働排水門は内法三尺、深四尺、二連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

溪心寮潮止

溪心寮潮止は新豐郡安順庄海尾寮の西部海濱を迂回す。頂部延長二千四百二十餘間にして天幅九尺兩側法二割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門　溪心寮汐止附屬自働排水門は内法三尺、深四尺五寸四連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

三、給水路濁幹線及濁幹線系統に屬する給排水路

A　給水路

濁幹線

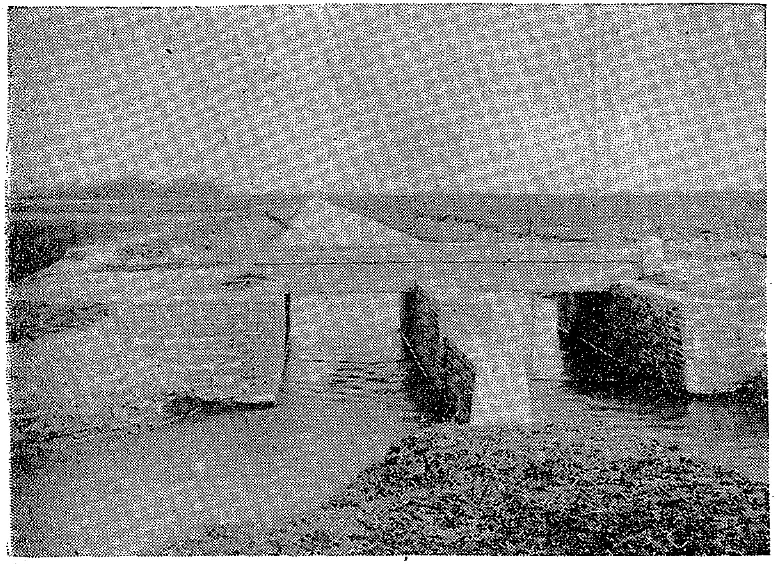
濁幹線は主として濁水溪水導水設備に依りて取入れたる濁水溪水を北港溪以北の區域約五萬二千甲の土地に灌漑用水として供給する圳路幹線にして斗六郡莿桐庄大埔尾に於て濁幹線導水路圳末第二制水門に接續して起り西して大埔尾、惠來厝兩支線を分岐し虎尾郡虎尾庄惠來厝に至りて平和厝、埒内兩支線を同庄過溪子を經平和厝に至りて虎尾、竹圍子兩支線を埒内に至りて龍巖支線を廉使に至りて馬公厝支線を虎尾を經竹圍子に至りて土庫支線を三合に至りて小田支線を土庫庄過港に至りて鹿寮支線を北港郡元長庄鹿寮に至りて廍子內、新吉兩支線を同庄内寮に至りて北港支線を分岐して北港、嘉義の兩郡界をなす北港溪に至り北港溪暗渠に依りて北幹線に連絡す。延長一萬七千百五十餘間にして敷幅二十三尺乃至三十六尺兩側法一割五分乃至二割勾配五千五百分ノ一乃至二千四百分ノ一最大流量一千五百立方秒尺(平水一千四百二十立方秒尺)水深六尺乃至八尺を有し其の間給水路支線を分岐する分水門はじめ餘水吐、落水工、暗渠、水路橋、鐵道橋、車道橋、步道橋其の他附屬構造物七十有八箇所を算す。

北港溪暗渠　北港溪暗渠は給水路濁幹線及給水路北幹線兩圳末卽ち北港郡元長庄內寮と嘉義郡新巷庄崙子の境に於て當該兩幹線を連絡するため北港溪床に築設せるものにして暗渠構造は鐵筋混凝土造とし延長百二十五間四分にして內法三尺深五尺側厚八寸天厚及敷厚各五寸基礎厚一尺二(左右兩入口には深三十一尺五寸平方の鐵筋混凝土造竪坑を設く)二連より成り施工基面標高十六尺暗渠敷高海拔十七尺五寸勾配レベル最大水深五尺(平水三尺五寸)流速毎秒約五尺最大流量百六十六立方秒尺(平水百五十立方秒尺)を有す。尙ほ暗渠左右入口前には沈砂池各一箇所を設けて泥土及砂礫の沈下に備へ左岸左端には砂吐門一箇所を設けて土砂の排除に備へ右岸左端には內法五尺深十尺二十六連放水量一千立方秒尺の鐵筋混凝土造溢流式餘水吐を設けて洪水時に於ける不時の增水に備ふ。

蓋し本暗渠は水源設備の項に述ぶるが如く濁水溪水にして時に不足を生じ官田溪貯水池水量に餘裕ある場合は濁水溪を主要水源とする北港溪以北の地域の一部給水路北港支線系統に送水補給し反對に又濁水溪水豐富なる時は官田溪貯水池に餘裕あらしむべく官田溪貯水池を水源とする北港溪以南の地域の一部給水路東石支線系統に送水補給する目的を以て施設せるものにして圳路幹線附屬重要構造物の一なりとす。

新虎尾溪別線

新虎尾溪別線は虎尾郡二崙庄田尾に起り同庄三塊厝に至りて三塊厝分線を分岐し崙背庄羅厝を經同庄崙背に至りて崙背、猫兒干兩支線に分岐す。延長三千百二十餘間にして敷幅十二尺乃至十八尺兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。新虎尾溪別線及び之に分岐する崙背、猫兒干兩支線更に之に分岐する各分線總延



崙背、猫兒干兩支線分岐點

長は二萬二千九百九十餘間にして其の間分水門、給水門、放水門、落水工、暗渠、さいほん、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物百三十箇所を算す。

因に本別線は濁水溪水導水設備に依りて取入れたる濁水溪水を新虎尾溪に分水し其の下流なる虎尾郡二崙庄田尾に於て同溪右岸に內法四尺深五尺三連最大取入水量百六十二立方秒尺の鐵筋混凝土造捲揚式取入水門を設けて所要水量を取入るゝものとす。

三塊厝分線　三塊厝分線は虎尾郡二崙庄三塊厝に於て新虎尾溪別線より分岐し三塊厝に終る。延長一千二百九十餘間にして敷幅二尺五寸兩側法一割勾配三百分ノ一を有す。

崙背支線

崙背支線は虎尾郡崙背庄崙背に於て新虎尾溪別線圳末より分岐し崙背と阿勸の大字界に至りて阿勸分線を分岐

し阿勸に至りて大有、興化兩分線に分岐す。延長一千九百二十餘間にして敷幅六尺乃至九尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一乃至六百分ノ一を有す。

阿勸分線　阿勸分線は虎尾郡崙背庄崙背と同庄阿勸の大字界に於て崙背支線より分岐し同庄興化厝に至る。延長二千八百三十餘間にして敷幅二尺乃至四尺兩側法一割五分勾配一千五百分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。

大有分線　大有分線は虎尾郡崙背庄阿勸に於て崙背支線圳末より分岐し同庄大有を經興化厝に至りて背仁分線を分岐し大灣に至る。延長二千六百四十餘間にして敷幅四尺乃至七尺兩側法一割五分勾配一千六百分ノ一乃至六百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡崙背庄興化厝大灣に於て大有分線圳末に起り同庄沙崙後に至りて排水路大有線に入る。延長九百四十餘間にして敷幅一尺乃至四尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

背仁厝分線　背仁厝分線は虎尾郡崙背庄興化厝に於て大有分線より分岐し同庄麥寮に至る。延長一千二百三十餘間にして敷幅二尺五寸乃至五尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一を有す。

興化分線　興化分線は虎尾郡崙背庄阿勸に於て崙背支線圳末より分岐し同庄興化厝に至りて附屬放水路を分岐して沙崙後に至る。延長二千九百六十餘間にして敷幅四尺乃至七尺兩側法一割五分勾配一千六百分ノ一乃至六百分の一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡崙背庄興化厝に於て興化分線に分岐し同庄沙崙後に至りて排水路大有線に入る。延長四百

八十餘間にして敷幅四尺兩側法一割五分勾配六百分ノ一を有す。

猫兒干支線

猫兒干支線は虎尾郡崙背庄崙背に於て新虎尾溪別線圳末より分岐し同庄崩溝寮及舊庄を經猫兒干に至りて雷厝分線を分岐し施厝寮に至りて附屬放水路を分岐し施厝寮分線となる。延長四千八百十餘間にして敷幅六尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至八百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡崙背庄施厝寮に於て猫兒干支線に分岐し同庄橋頭に至りて排水路橋頭線に入る。延長一千四百餘間にして敷幅五尺兩側法一割五分勾配八百分ノ一を有す。

雷厝分線　雷厝分線は虎尾郡崙背庄猫兒干に於て猫兒干支線より分岐し同庄雷厝を經て新橋頭に至る。延長一千四百九十餘間にして敷幅一尺乃至四尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

施厝寮分線　施厝寮分線は虎尾郡崙背庄施厝寮に於て猫兒干支線圳末に接續して起り同庄橋頭に至る。延長六百七十餘間にして敷幅二尺乃至三尺兩側法一割五分勾配一千五百分ノ一乃至六百分ノ一を有す。

大埔尾支線

大埔尾支線は斗六郡莿桐庄大埔尾に於て濁幹線より分岐し虎尾郡虎尾庄惠來厝に至る。延長三千三百二十餘間にして敷幅二尺乃至六尺兩側法一割五分勾配九百分ノ一乃至四百分ノ一を有し其の間給水門、暗渠、さいほん、車道橋、步道橋其の他附屬構造物二十五箇所を算す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡虎尾庄惠來厝に於て大埔尾支線圳末に接續して起り南して排水路過溪子線に入る。延長四百二十餘間にして敷幅一尺乃至二尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

惠來厝支線

惠來厝支線は斗六郡莿桐庄大埔尾に於て濁幹線より分岐し虎尾郡虎尾庄惠來厝を經て過溪子に至る。延長一千百九十餘間にして敷幅三尺五寸乃至六尺五寸兩側法一割五分勾配八百五十分ノ一乃至五百分ノ一を有す其の間給水門、暗渠及餘水吐各一箇所を有す。

平和厝支線

平和厝支線は虎尾郡虎尾庄惠來厝に於て濁幹線より分岐し南して同庄平和厝に至る。延長二千百餘間にして敷幅三尺乃至四尺五寸兩側法一割五分勾配一千分ノ一乃至三百五十分ノ一を有し其の間給水門、暗渠、歩道橋、車道橋其の他附屬構造物十八箇所を算す。

埓內支線

埓內支線は虎尾郡虎尾庄惠來厝に於て濁幹線より分岐し同庄過溪子に至りて山子分線を分岐し埓內に至りて埓內分線を分岐し土名尾寮に至る。延長三千二百餘間にして敷幅一尺乃至四尺五寸兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至一千五百分ノ一を有す。埓內支線及び之に分岐する山子、埓內兩分線總延長は六千百餘間にして其の間給水門、暗渠、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物五十一箇所を算す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡虎尾庄過溪子に於て埓內支線に分岐し土名山子に至りて排水路過溪子線に合す。延長一千百八十餘間にして敷幅二尺乃至六尺兩側法一割五分勾配一千六百分ノ一を有し其の間放水門、落水工其の他附屬構造物五箇所を算す。

山子分線　山子分線は虎尾郡虎尾庄過溪子に於て埓內支線より分岐し土名山子を經て埓內に至る。延長一千八百二十餘間にして敷幅二尺乃至二尺五寸兩側法一割勾配二千分ノ一乃至一千百分ノ一を有す。

埓內分線　埓內分線は虎尾郡虎尾庄埓內に於て埓內支線より分岐し埓內に終る。延長一千八十餘間にして敷幅二尺兩側法一割勾配一千五百分ノ一乃至九百分ノ一を有す。

虎尾支線

虎尾支線は虎尾郡虎尾庄平和厝に於て濁幹線より分岐し同庄埓內、廉使を經て虎尾に至る。延長二千七百八十餘間にして敷幅一尺五寸乃至二尺五寸兩側法一割五分勾配二千分ノ一乃至八百分ノ一を有し其の間給水門、暗渠、水路橋其の他附屬構造物十九箇所を算す。

竹圍子支線

竹圍子支線は虎尾郡虎尾庄平和厝に於て濁幹線より分岐し同庄廉使を經て竹圍子に至る。延長一千五百三十餘間にして敷幅一尺乃至二尺兩側法一割五分勾配九百分ノ一乃至六百分ノ一を有し其の間給水門、暗渠、歩道橋其の他附屬構造物十一箇所を算す。

龍巖支線

龍巖支線は虎尾郡虎尾庄埒内に於て濁幹線より分岐し同庄廉使に至りて新庄子分線を分岐し北溪厝、大屯子及牛埔子を經土庫庄馬公厝に至りて龍巖分線を分岐し潮洋厝を經て同庄龍巖に至る。延長六千五百九十餘間にして敷幅三尺乃至七尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至九百分ノ一を有す。龍巖支線及び之に分岐する新庄子、龍巖兩分線總延長は一萬四千六百六十餘間にして其の間分水門、給水門、餘水吐、暗渠、落水工、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物七十四箇所を算す。

新庄子分線　新庄子分線は虎尾郡虎尾庄廉使に於て龍巖支線より分岐し同庄北溪厝及大屯子を經て土庫庄新庄子に至る。延長四千三百五十餘間にして敷幅二尺乃至七尺兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至八百分ノ一を有す。

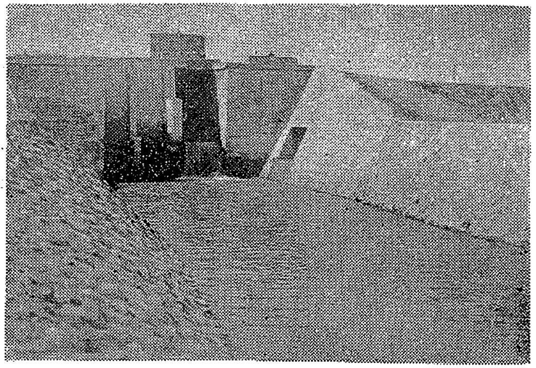
龍巖分線　龍巖分線は虎尾郡土庫庄馬公厝に於て龍巖支線より分岐し同庄潮洋厝を經て龍巖に至る。延長三千七百二十餘間にして敷幅二尺乃至四尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一乃至八百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡土庫庄龍巖に於て龍巖分線に分岐し北して新虎尾溪に入る。延長二百八十餘間にして敷幅六尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有す。

馬公厝支線

馬公厝支線は虎尾郡虎尾庄廉使に於て濁幹線より分岐し西して廉使分線を分岐し同庄竹圍子及北溪厝を經大屯子

に至りて大屯子分線を分岐し牛埔子を經土庫庄大荖に至りて大荖分線を分岐し同庄馬公厝に至りて路利潭、埔姜崙の兩分線に分岐す。延長四千三百二十餘間にして敷幅十八尺乃至二十四尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至八百分ノ一を有す。馬公厝支線及び之に分岐する各分線總延長は三萬九千九百九十餘間にして分水門、給水門、暗渠、餘水吐、落水工、水路橋、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物二百二十九箇所を算す。



馬公厝支線圳末放水門及放水路

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡土庫庄馬公厝に於て馬公厝支線に分岐し北して排水路有才寮線に合す。延長百餘間にして敷幅十尺側法二割勾配二千分ノ一を有す。

廉使分線　廉使分線は虎尾郡虎尾庄廉使に於て馬公厝支線より分岐し同庄竹圍子を經て北溪厝に至る。延長一千七十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一を有す。

大屯子分線　大屯子分線は虎尾郡虎尾庄大屯子に於て馬公厝支線より分岐し土庫庄石廟子に至る。延長一千三百餘間にして敷幅四尺五寸兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至九百分ノ一を有す。

大莪分線　大莪分線は虎尾郡土庫庄大莪に於て馬公厝支線より分岐し同庄石廟子溪心に至る。延長一千二百十餘間にして敷幅一尺三寸兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有す。

路利潭分線　路利潭分線は虎尾郡土庫庄馬公厝に於て馬公厝支線圳末に起り同庄潮洋厝に至りて三塊寮分線を分岐し龍巖、埔姜崙及馬鳴山を經海口庄同安厝に至りて火燒牛稠分線を分岐し下許厝寮に至りて下許厝寮分線を分岐し番子寮及火燒牛稠を經普令厝に至りて什張犁分線を分岐し崙子頂を經て五條港に至る。延長九千八百九十餘間にして敷幅三尺乃至六尺五寸兩側法一割五分勾配一千五百分ノ一乃至八百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は虎尾郡海口庄同安厝に於て路利潭分線に分岐し同庄馬鳴山に至りて排水路馬公厝線に合す。延長二百二十餘間にして敷幅九尺五寸兩側法一割五分勾配一千五百分ノ一を有す。

三塊寮分線　三塊寮分線は虎尾郡土庫庄潮洋厝に於て路利潭分線より分岐し同庄三塊寮に至る。延長一千百六十餘間にして敷幅三尺五寸乃至四尺五寸兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至二千分ノ一を有す。

火燒牛稠分線　火燒牛稠分線は虎尾郡海口庄同安厝に於て路利潭分線より分岐し同庄番子寮、火燒牛稠、新興を經て崙子頂に至る。延長三千百九十餘間にして敷幅三尺乃至三尺五寸勾配二千四百分ノ一乃至六千分ノ一を有す。

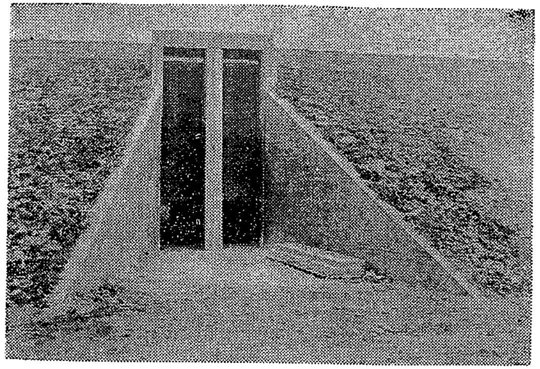
下許厝寮分線　下許厝寮分線は虎尾郡海口庄下許厝寮に於て路利潭分線より分岐し同庄路利潭を經て五塊寮に至る。延長一千八百四十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至六千分ノ一を有す。

什張犁分線　什張犁分線は虎尾郡海口庄普令厝に於て路利潭分線より分岐し同庄山寮を經て什張犁に至る。延長一千六百六十餘間にして敷幅一尺乃至三尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

埔姜崙分線　埔姜崙分線は虎尾郡土庫庄馬公厝に於て馬公厝支線圳末に起り同庄崙內及埔姜崙を經海口庄月眉に至りて月眉分線を分岐し牛埔頭を經東勢厝に至りて程海厝分線を分岐し程海厝、牛厝、坵厝を經て溪頂に至る。延長一萬一千七百餘間にして敷幅二尺乃至四尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。

月眉分線　月眉分線は虎尾郡海口庄月眉に於て埔姜崙分線より分岐し同庄東勢厝に至る。延長一千五百三十餘間にして敷幅二尺乃至四尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至二千分ノ一を有す。

程海厝分線　程海厝分線は虎尾郡海口庄東勢厝に於て埔姜崙分線より分岐し同庄程海厝に至る。延長一千八十餘間にして敷幅一尺兩側法一割五分勾配一千五百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。



土庫支線取入水門

土庫支線

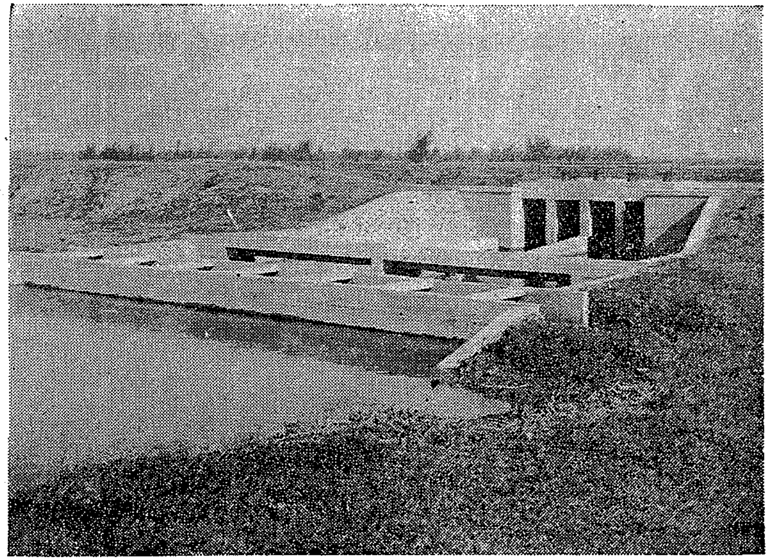
土庫支線は虎尾郡虎尾庄竹圍子に於て濁幹線より分岐し同庄三合に至りて新興分線を分岐し土庫庄過港に至る。

延長四千二百七十餘間にして敷幅一尺乃至二尺五寸兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至九百五十分ノ一を有す。土庫支線及び之に分岐する新興分線總延長は五千二百八十餘間にして給水門、放水門、暗渠、水路橋其の他附屬構造物二十四箇所を算す。

新興分線　新興分線は虎尾郡虎尾庄三合に於て土庫支線より分岐し土庫庄土庫に至る。延長一千十餘間にして敷幅二尺兩側法一割五分勾配一千四百分ノ一を有す。

小田支線

小田支線は虎尾郡虎尾庄三合に於て濁幹線より分岐し土庫庄土庫を經同庄新興に至りて客子厝分線を埤脚に至りて頂寮分線を分岐し北港郡元長庄後湖に至りて元長後湖兩分線を分岐し同庄山子內を經合和に至りて潭內分線を分岐し五塊寮を經四湖庄溪底に至りて鹿場分線を同庄



小田支線分水門吐口

四湖に至りて鬼子山分線を分岐し羊稠厝を經て溪尾に至り林厝寮分線を飛砂に至り三條崙分線を分岐して口湖庄下崙に至る。延長一萬六千七百餘間にして敷幅四尺五寸乃至十四尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至一千八百分ノ一を有す。小田支線及び之に分岐する各分線總延は長四萬八千三百三十餘間にして分水門、給水門、放水門、落水工、暗渠、餘水吐、さいほん、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物二百三十八箇所を算す。

附屬第一放水路　附屬第一放水路は北港郡元長庄山子內に於て小田支線に分岐し排水路舊虎尾溪線に合す。延長百九十餘間にして敷幅十四尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一を有す。

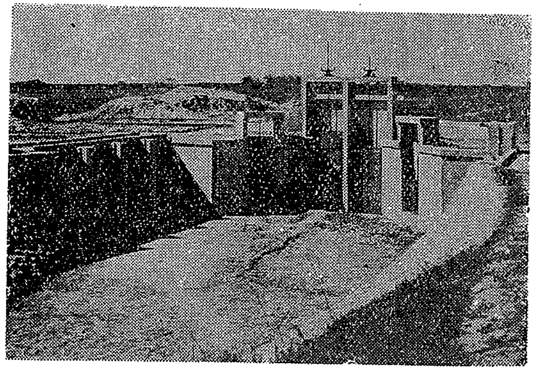
附屬第二放水路　附屬第二放水路は北港郡口湖庄下崙に於て小田支線圳末に接續して起り西して舊虎尾溪に注ぐ。延長四百四十餘間にして敷幅十五尺兩側法一割五分勾配三千六百分ノ一を有す。

客子厝分線　客子厝分線は虎尾郡土庫庄新興に於て小田支線より分岐し同庄糞箕湖、北港郡元長庄客子厝及頂寮を經て下寮に至る。延長五千百三十餘間にして敷幅三尺乃至七尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至五百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は北港郡元長庄客子厝に於て客子厝分線に分岐し西して排水路頂寮線に合す。延長百十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配六百分ノ一を有す。

頂寮第一分線　頂寮第一分線は虎尾郡土庫庄埤脚に於て小田支線より分岐し北港郡元長庄子茨を經て同庄頂寮第二分線を分岐して龍巖厝に至る。延長四千六百餘間にして敷幅三尺五寸乃至八尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至六百分ノ一を有す。

附屬放水路　附屬放水路は北港郡元長庄頂寮に於て頂寮第一分線に分岐し西して排水路頂寮線に合す。延長二百四十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配六百分ノ一を有す。



頂寮第一分線分水門

頂寮第二分線　頂寮第二分線は北港郡元長庄頂寮に於て頂寮第一分線より分岐し同庄龍岩厝に至る。延長四百三十餘間にして敷幅一尺五寸兩側法一割五分勾配六百分ノ一を有す。

元長分線　元長分線は北港郡元長庄後湖に於て小田支線より分岐し同庄山子內及元長を經て潭內に至る。延長四千三百七十餘間にして敷幅三尺五寸乃至五尺五寸兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一を有す。

後湖分線　後湖分線は北港郡元長庄後湖に於て小田支線より分岐し同庄山子內に至る。延長一千五百十餘間にして敷幅二尺五寸乃至三尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至一千八百分ノ一を有す。

潭內分線　潭內分線は北港郡元長庄合和に於て小田支線より分岐し同庄五塊寮を經て潭內に至る。延長二千二百十餘間にして敷幅五尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。

鹿場分線　鹿場分線は北港郡四湖庄溪底に於て小田支線より分岐し同庄四湖及鹿場を經て下寮に至る。延長

三千五百二十餘間にして敷幅四尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一を有す。

鬼子山分線　鬼子山分線は北港郡四湖庄四湖に於て小田支線より分岐し同庄羊稠厝に至りて內湖分線を分岐し內湖を經て口湖庄外埔に至る。延長四千三百七十餘間にして敷幅四尺五寸乃至八尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一乃至三千六百分ノ一を有す。

內湖分線　內湖分線は北港郡四湖庄羊稠厝に於て鬼子山分線より分岐し同庄內湖に至る。延長一千百二十餘間にして敷幅四尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一を有す。

林厝寮分線　林厝寮分線は北港郡四湖庄溪尾に於て小田支線より分岐し同庄林厝寮に至る。延長一千八百七十餘間にして敷幅四尺兩側法一割五分勾配三千二百分ノ一を有す。

三條崙分線　三條崙分線は北港郡四湖庄飛砂に於て小田支線より分岐し同庄三條崙を經て箔子寮に至る。延長二千四百五十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配一千七百九十分ノ一を有す。

鹿寮支線

鹿寮支線は虎尾郡土庫庄過港に於て濁幹線より分岐し北港郡元長庄鹿寮に至る。延長五百八十餘間にして敷幅二尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有し其の間給水門、暗渠其の他附屬構造物七箇所を算す。

廍子內支線

廍子內支線は北港郡元長庄鹿寮に於て濁幹線より分岐し同庄客子厝を經て內寮に至る。延長二千三百餘間にして

敷幅二尺乃至三尺兩側法一割五分勾配三千六百分ノ一乃至三千五百分ノ一を有し其の間給水門、暗渠其の他附屬構造物八箇所を算す。

新吉支線

新吉支線は北港郡元長庄鹿寮に於て濁幹線より分岐し同庄内寮に至る。延長二千八百五十餘間にして敷幅三尺五寸乃至四尺五寸兩側法一割五分勾配五千分ノ一乃至三千分ノ一を有し其の間給水門、暗渠其の他附屬構造物十二箇所を算す。

北港支線

北港支線は北港郡元長庄内寮に於て濁幹線より分岐し西して後溝子分線を分岐し同庄下寮、北港街後溝子及草湖を經溝皂に至りて水井分線を同街番子溝に至りて萬興分線を水林庄車巷口に至りて牛埔分線を同庄牛挑灣に至りて牛挑灣分線を四湖庄蔡厝に至りて蘇水尾分線を口湖庄外埔に至り謝厝寮、牛尿港兩分線を分岐して土名龞潭に終り圳末は青蚶分線となる。延長一萬百四十餘間にして敷幅三尺五寸乃至十八尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至三百分ノ一を有す。北港支線及び之に分岐する各分線總延長は五萬六千二百二十餘間にして分水門、給水門、放水門、落水工、暗渠、餘水吐、さいほん、車道橋、歩道橋其の他附屬構造物三百十二箇所を算す。

後溝子分線　後溝子分線は北港郡元長庄内寮に於て北港支線より分岐し北港街後溝子を經て同街新街に至る。延長二千四百五十餘間にして敷幅二百乃至三尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一を有す。

水井分線　水井分線は北港郡北港街溝皂に於て北港支線より分岐し同街新街に至りて溪墘厝分線を分岐し樹子脚を經水林庄土間厝に至りて水林分線を同庄後寮に至りて檣子埔分線を分岐し同庄蕃薯厝、食水堀及口湖庄水井を經て同庄下湖口に至る。延長九千四百七十餘間にして敷幅二尺乃至十三尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一乃至二千分ノ一を有す。

溪墘厝分線　溪墘厝分線は北港郡北港街新街に於て水井分線より分岐し同街樹子脚を經て扶朝家に至る。延長二千五百九十餘間にして敷幅三尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一を有す。

水林分線　水林分線は北港郡水林庄土間厝に於て水井分線より分岐し同庄水林を經尖山に至りて尖山分線を分岐し大溝に至りて大溝分線を分岐し口湖庄楦梧に至り過港分線を分岐して同庄下湖口に至る。延長七千餘間にして敷幅六尺五寸乃至八尺五寸兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

尖山分線　尖山分線は北港郡水林庄尖山に於て水林分線より分岐し尖山に終る。延長六百三十餘間にして敷幅六尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一を有す。

大溝分線　大溝分線は北港郡水林庄大溝に於て水林分線より分岐し同庄食水堀に至る。延長一千四百三十餘間にして敷幅三尺五寸兩側法一割五分勾配四千分ノ一を有す。

過港分線　過港分線は北港郡口湖庄楦梧に於て水林分線より分岐し楦梧に終る。延長一千四百八十餘間にして敷幅四尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一を有す。

檨子埔分線 檨子埔分線は北港郡水林庄後寮に於て水井分線より分岐し同庄蕃薯厝に至りて蔦松分線を分岐し同庄蔦松、檨子埔及口湖庄水井を經て下湖口に至る。延長五千七百六十餘間にして敷幅二尺乃至七尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一乃至二千分ノ一を有す。

蔦松分線 蔦松分線は北港郡水林庄蕃薯厝に於て檨子埔分線より分岐し同庄頂蔦松に至る。延長一千八百五十餘間にして敷幅二尺五寸兩側法一割五分勾配三千分ノ一を有す。

萬興分線 萬興分線は北港郡北港街番子溝に於て北港支線より分岐し同街好收、水林庄春牛埔及水林を經て萬興に至る。延長三千五百六十餘間にして敷幅二尺乃至六尺兩側法一割五分勾配三千六百分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

牛埔分線 牛埔分線は北港郡水林庄車萿口に於て北港支線より分岐し同庄春牛埔に至る。延長一千百七十餘間にして敷幅四尺五寸兩側法一割五分勾配四千分ノ一を有す。

牛挑灣分線 牛挑灣分線は北港郡水林庄牛挑灣に於て北港支線より分岐し土名後湖に至る。延長九百九十餘間にして敷幅一尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一を有す。

蘇水尾分線 蘇水尾分線は北港郡四湖庄蔡厝に於て北港支線より分岐し同庄蔡厝に終る。延長五百六十餘間にして敷幅一尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一を有す。

謝厝寮分線 謝厝寮分線は北港郡口湖庄外埔に於て北港支線より分岐し同庄謝厝寮を經て口湖に至る。延長一千三百六十餘間にして敷幅一尺五寸乃至二尺兩側法一割五分勾配三千五百分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

牛尿港分線 牛尿港分線は北港郡口湖庄外埔に於て北港支線より分岐し同庄烏廍園及柯寮を經て牛尿港に至る。延長三千八百七十餘間にして敷幅二尺乃至五尺兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至二千四百分ノ一を有す。

青蚶分線 青蚶分線は北港郡口湖庄外埔に於て北港支線圳末に起り同庄口湖を經て下崙に至る。延長一千八百四十餘間にして敷幅二尺乃至二尺五寸兩側法一割五分勾配四千分ノ一乃至二千四百分ノ一を有す。

B 排水路

過溪子線

過溪子線は虎尾郡虎尾庄惠來厝に起り同庄過溪子、埒内及廉使を經て西螺街吳厝に至りて新虎尾溪に入る。延長四千二百二十餘間にして敷幅六尺乃至十七尺五寸兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至七百分ノ一を有す。

施厝寮線

施厝寮線は虎尾郡崙背庄羅厝に起り同庄崩溝寮、舊庄、猫兒干及施厝寮を經橋頭に至りて橋頭線を合し許厝寮に至りて大有線を合し土名後安寮に至りて支那海に入る。延長七千八百七十餘間にして敷幅五尺乃至七十尺兩側法一割五分勾配一千六百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

八角亭線

八角亭線は虎尾郡崙背庄羅厝に起り土名八角亭を經同庄頂街子に至りて西螺溪支流に入る。延長四百三十餘間にして敷幅六尺兩側法一割五分勾配八百分ノ一を有す。

大有線

大有線は虎尾郡崙背庄大有に起り同庄興化厝を經沙崙後に至りて給水路興化分線竝大有分線附屬放水路ミ及び阿勸線を合し許厝寮に至りて施厝寮線に合す。延長二千八百十餘間にして敷幅十二尺乃至四十五尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一乃至一千五百分ノ一を有す。

阿勸線

阿勸線は虎尾郡崙背庄興化厝に起り同庄沙崙後に至りて大有線に合す。延長一千九百二十餘間にして敷幅二十四尺乃至三十六尺兩側法一割五分勾配一千八百分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。

橋頭線

橋頭線は虎尾郡崙背庄橋頭に起り給水路猫兒干支線附屬放水路を合し南して施厝寮線に合す。延長一千二百六十餘間にして敷幅九尺乃至十五尺兩側法一割五分勾配二千四百分ノ一を有す。

崙背線

崙背線は虎尾郡崙背庄崙背に起り南して新虎尾溪に入る。延長一千五百八十餘間にして敷幅三尺乃至九尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一乃至九百分ノ一を有す。

有才寮線

有才寮線は虎尾郡虎尾庄廉使に起り同庄北溪厝、大屯子、牛埔子及土庫庄大茄を經同庄馬公厝に至りて路利潭分線附屬放水路を合し潮洋厝、龍巖、有才寮、海口庄同安厝、番子寮、火燒牛稠を經て新興に至り支那海に入る。延長八千六十餘間にして敷幅十四尺乃至八十尺兩側法一割五分勾配九千分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

湳子線

湳子線は虎尾郡虎尾庄湳子に起り土庫庄過溝に至りて舊虎尾溪に入る。延長一千九百六十餘間にして敷幅九尺乃至十一尺兩側法一割五分勾配二千五百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

火燒牛稠線

火燒牛稠線は虎尾郡海口庄番子寮に起り同庄火燒牛稠を經崙子頂に至りて支那海に入る。延長二千三百八十餘間にして敷幅三尺乃至十二尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一を有す。

青埔線

青埔線は虎尾郡海口庄五塊寮土名青埔に起り同庄什張犁を經五塊寮ミ什張犁の大字界に至りて溪に入る。延長二千百六十餘間にして敷幅五尺乃至十二尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至五百分ノ一を有す。

山寮線

山寮線は虎尾郡海口庄山寮に起り同庄什張犁を經海口に至りて溪に入る。延長一千八十餘間にして敷幅九尺乃至

巖厝に至り下流は溝皂線となる。延長六千百餘間にして敷幅十尺乃至二十尺兩側法一割五分勾配二千二百分ノ一乃至一千分ノ一を有す。

溝皂線

溝皂線は北港郡元長庄龍巖厝に於て頂寮線に接續して起り北港街溝皂及同街番子溝を經て溪底に至り牛挑灣線に合す。延長二千七百二十餘間にして敷幅十八尺乃至三十一尺兩側法一割五分勾配三千四百分ノ一乃至一千八百分ノ一を有す。

溪底線

溪底線は北港郡四湖庄溪底に起り南して牛挑灣線に合す。延長一千四百三十餘間にして敷幅八尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有す。

鹿場線

鹿場線は北港郡四湖庄鹿場に起り南して牛挑灣線に合す。延長一千七百二十餘間にして敷幅八尺乃至十尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一乃至二千四百分ノ一を有す。

牛挑灣線

牛挑灣線は北港郡四湖庄溪底に於て山子內線に接續して起り溪底線及溝皂線を合し同庄四湖を經鹿場に至りて鹿場線を合し牛挑灣に至りて牛挑灣溪線に合す。延長三千二百四十餘間にして敷幅八尺乃至二十尺兩側法一割五分勾

配三千分ノ一を有す。

春牛埔線

春牛埔線は北港郡北港街好收に起り水林庄春牛埔を經て牛挑灣に至り牛挑灣溪線に合す。延長三千三百八十餘間にして敷幅六尺乃至八尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一を有す。

第一水林線

第一水林線は北港郡北港街好收に起り水林庄春牛埔を經水林に至りて第二水林線に合す。延長二千八十餘間にして敷幅四尺乃至六尺兩側法一割勾配一千五百分ノ一乃至一千二百分ノ一を有す。

第二水林線

第二水林線は北港郡北港街好收に起り同街樹子脚を經て水林庄水林に至り第一水林線を合して萬興線となる。延長三千六百八十餘間にして敷幅四尺乃至十尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一乃至一千五百分ノ一を有す。

萬興線

萬興線は北港郡水林庄水林に於て第二水林線に接續して起り同庄萬興を經て牛挑灣に至り牛挑灣溪線に合す。延長一千四百六十餘間にして敷幅十八尺兩側法一割五分勾配三千四百分ノ一を有す。

四湖線

四湖線は北港郡四湖庄下寮に起り同庄蔡厝を經て牛挑灣に至り牛挑灣溪線に合す。延長一千五十餘間にして敷幅

十八尺乃至二十二尺兩側法一割五分勾配一千二百分ノ一を有す。

牛挑灣溪線

牛挑灣溪線は北港郡水林庄牛挑灣に起り牛挑灣、春牛埔、萬興及四湖の諸線を合し同庄大溝及口湖庄梔梧を經て下湖口ミ牛屎港の大字界に至りて支那海に入る。延長八千四百十餘間七分にして敷幅九十尺乃至二百四十尺兩側法一割五分勾配六千分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

苗子寮線

苗子寮線は北港郡四湖庄苗子寮に起り口湖庄下崙に至りて第二下崙線ミなる。延長一千八百七十餘間にして敷幅十二尺乃至十五尺兩側法一割五分勾配三千五百分ノ一を有す。

第一下崙線

第一下崙線は北港郡四湖庄苗子寮に起り給水路小田支線附屬放水路を合し口湖庄下崙に至りて第二下崙線に合す。延長二千七十餘間にして敷幅八尺乃至三十四尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一乃至三千六分百ノ一を有す。

第二下崙線

第二下崙線は北港郡口湖庄下崙に於て苗子寮線に接續して起り第一下崙線及飛沙線を合して同庄新港に至り蚶子寮線ミなる。延長一千六百餘間にして敷幅四十尺兩側法一割五分勾配四千八百分ノ一を有す。

外埔線

外埔線は北港郡口湖庄外埔に起り同庄口湖に至りて羊稠線に合す。延長九百四十餘間にして敷幅十二尺乃至十八尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有す。

羊稠線

羊稠線は北港郡口湖庄外埔に起り土名沙崙後を迂回し同庄口湖に至りて外埔線を合し下崙に至りて飛沙線に合す。延長三千二百三十餘間にして敷幅二十二尺乃至六十二尺兩側法一割五分勾配三千分ノ一を有す。

飛沙線

飛沙線は北港郡四湖庄飛沙に起り同庄下崙に至りて羊稠線を合し西して第二下崙線に合す。延長二千十餘間にして敷幅十六尺乃至十九尺兩側法一割五分勾配二千五百分ノ一を有す。

蚶子寮線

蚶子寮線は北港郡口湖庄新港に於て第二下崙線に接續して起り同庄牛屎港土名蚶子寮を經て牛屎港ミ下湖口の大字界に至り支那海に入る。延長一千三百二十餘間にして敷幅八尺乃至十七尺兩側法一割五分勾配五千分ノ一を有す。

新街線

新街線は北港郡北港街新街に起り同街樹子脚を經て扶朝家に至り北港溪に入る。延長四千四百五十餘間にして敷幅十尺乃至二十尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一乃至一千五百分ノ一を有す。

土間厝線

土間厝線は北港郡北港街樹子脚に起り水林庄土間厝を經て同庄後寮と溪墘厝の大字界に至り北港溪に入る。延長三千百四十餘間にして敷幅六尺乃至九尺兩側法一割五分勾配二千分ノ一を有す。

尖山線

尖山線は北港郡水林庄尖山に起り給水路水林分線附屬放水路を合し口湖庄梠梧を經て同庄下湖口に至り支那海に入る。延長四千七百八十餘間にして敷幅十尺乃至七十尺兩側法二割勾配六千分ノ一乃至一千八百分ノ一を有す。

蕃薯厝線

蕃薯厝線は北港郡水林庄蕃薯厝に起り西して蔦松線に合す。延長一千八十餘間にして敷幅八尺乃至十七尺兩側法一割勾配四千分ノ一を有す。

蔦松線

蔦松線は北港郡水林庄頂蔦松に起り同庄蕃薯厝に至りて蕃薯厝線を合し食水堀及び水井を經て下湖口に至り支那海に入る。延長四千四百四十餘間にして敷幅八尺乃至八十六尺兩側法二割勾配九千分ノ一乃至三千分ノ一を有す。

頂蔦松線

頂蔦松線は北港郡水林庄頂蔦松に起り同庄檨子埔に至りて北港溪に入る。延長一千百七十餘間にして敷幅六尺兩側法一割勾配二千四百分ノ一を有す。

C 潮止堤防

海口潮止

海口潮止は虎尾郡海口庄崙子頂に起り海濱に沿ひ同庄五條港を經て海口に至る。頂部延長二千餘間にして天幅六尺乃至九尺兩側法二割乃至五割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門 海口潮止附屬自働排水門は內法三尺五寸深五尺五寸四連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

林厝寮潮止

林厝寮潮止は虎尾郡海口庄林厝寮の西部海濱に築設せるものにして頂部延長九百餘間天幅九尺兩側法二割乃至五割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門 林厝寮潮止附屬自働排水門は內法三尺五寸深六尺五連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

下崙潮止

下崙潮止は北港郡四湖庄箔子寮に起り海濱に沿ひ口湖庄下崙を經て新港に至り新港汐止に接續す。頂部延長四千三百十餘間にして天幅九尺乃至十二尺兩側法二割乃至五割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門 下崙潮止附屬自働排水門は內法三尺深六尺三十連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。而し

て本自働排水門は外面延長實に百三十四尺二寸を有し本組合に於て施設せる潮止堤防附屬自働排水門中最大最長のものたり。

新港潮止

新港汐止は北港郡口湖庄新港に於て下崙汐止に接續して起り海濱に沿ひて同庄牛尿港に至る。頂部延長二千八百三十餘間にして天幅九尺乃至十二尺兩側法二割乃至五割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門 新港潮止附屬自働排水門は内法三尺、深六尺、六連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

下口湖潮止

下湖口潮止は北港郡口湖庄下口湖に起り海濱に沿ひて北港溪末流附近に至る。頂部延長一千六百四十餘間にして天幅九尺兩側法二割乃至五割を有し其の間附屬自働排水門一箇所を有す。

附屬自働排水門 下口湖潮止附屬自働排水門は内法三尺、深六尺、四連より成り鐵筋混凝土造自働式とす。

第四節　工事用動力發電所

一、臺南水道水源地上山發電所

本圳新設事業工事用動力及工事現場に於ける照明用電力は當初新化郡山上庄山上臺南水道水源地火力發電所より

供給を受くる計畫にて大正十年一月之が發電装置使用認可を臺灣總督に申請するこ共に使用許可を臺南市尹に出願し翌二月十九日認可竝許可を得て使用を開始し、次で大正十四年十月十五日當該山上發電所構内に出力「六六〇キロヴォルドアンペア」の屋外變電所增設認可を臺灣總督に申請するこ共に之が增設許可を臺南市尹に出願し翌十一月三十日認可竝許可を得同年十二月七日起工大正十五年二月二十八日竣功同年五月二十六日使用認可を得て翌二十七日より送電を開始し昭和五年三月工事竣功迄之を使用せり。

山上發電所

出力	六六〇「キロワット」
發電機	
直交流ノ別	交流
容量	六六〇「キロワット」
電壓	二二〇〇「ヴォルド」
相	三相式
周波數	六〇「サイクル」毎秒
回轉數	三六〇〇回轉毎分
結線法	星形無接地式